



毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届けしています。

発行:三鷹市/編集:広報メディア課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号:8000020132047

市役所電話(代表)

☎0422-45-1151

ホームページ

<https://www.city.mitaka.lg.jp/>

公式X(旧Twitter)

https://twitter.com/mitaka_tokyo



今号の紙面から

年始のごみ収集開始日.....2面

年始の公共サービス開始日.....2面

新春恒例!三鷹市消防団出初式.....2面

市からのお知らせ.....7面から

神沢利子さんおめでとう100歳展.....8面

新春号



●太宰治文学サロン

太宰が通った伊勢元酒店の跡地に、太宰治研究者・山内祥史氏から市に寄託された蔵書の一部などを開架しています。

所 下連雀3-16-14グランジアルダン三鷹1階

日 午前10時～午後5時30分(月曜日、年末年始休館)



太宰治

Osamu Dazai

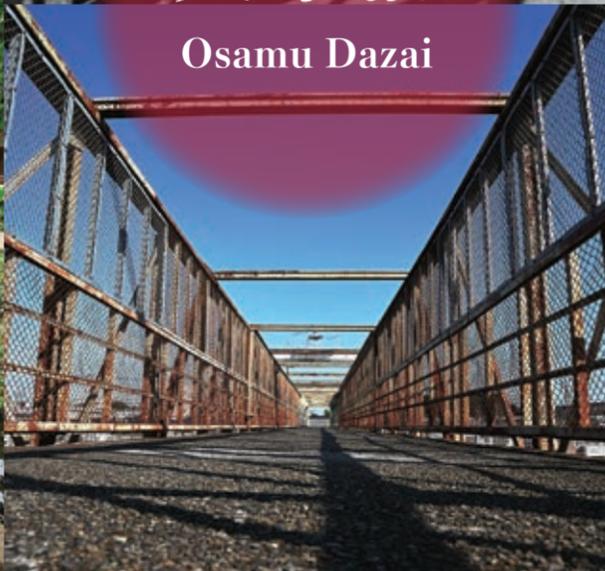


●太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

三鷹市美術ギャラリーの一室に太宰の自宅の一部を再現し、貴重な資料を展示しています(4月12日(金)まで休室中)。

所 下連雀3-35-1三鷹コラル5階

日 午前10時～午後6時(月曜日、年末年始休館)



文人が生きたまちの記憶を、創造的に継承する

三鷹には、多くの作家が暮らした“文学のまち”としての顔があります。まちは、人々の生活や目に映る景色の記憶を重層的に織り込みながら、時の流れとともに変化し続けます。昨年、太宰治が好んで訪れた三鷹ご線人道橋はJR東日本による解体工事が始まり、市はその一部を保存することを決めました。そして今年、長年にわたり井の頭で執筆活動を続けた吉村昭の自宅離れにあった書斎を移築し、文化施設として一般公開します。三鷹市は、文人たちが愛したこのまちの風景と文化を、市民の皆さんと共に守り、創造的に未来へと受け継いでいきます。

- ①太宰治文学サロン
- ②太宰治賞の最終選考会が開かれるみたか井心亭
- ③ご線橋の欄干にもたれる太宰治(1948年2月)©田村茂
- ④解体工事前のご線橋
- ⑤太宰治展示室 三鷹の此の小さい家
- ⑥太宰治旧邸からみたか井心亭に移植されたさるすべり



新春対談 4・5面



太宰文学研究の第一人者である安藤宏さんと河村孝市長が語り合っています。

新年おめでとうございます。皆さんにとって、この一年が喜びの多い年になりますことをお祈り申し上げます。

三鷹は、武者小路実篤さんや山本有三さん、太宰治さん、吉村昭さんなど、昔からたくさんの方の文学者が暮らし、優れた作品を生み出してきたまちです。現在も、市内には多くの作家さんがお住まいです。三鷹に文学者が集まる正確な理由は分かりませんが、都会と田舎の両方の魅力が良い意味で併せ持っていることは一つの理由になるかもしれません。太宰さんの場合は「都心との適度な距離感を大切にしていた」と、今号の4・5面に掲載されている新春対談で安藤先生が述べられていました。

太宰さんが亡くなってから75年以上がたちますが、今でも多くのファンが太宰さんを慕って三鷹を訪れています。それが、「文学のまち」としての三鷹の魅力を、より色濃くしているように感じます。地層のように積み重なった「文学のまち」の歴史を、これからも私たちは大事にしていきたいと思えます。

さて、今年はどうな一年になるのでしょうか。好きな作家さんが書いた本を落ち着いて読むことができる、そんな年にしたいですね。



三鷹市長
河村 孝

文学のまち、三鷹

年始のごみ収集開始日 問ごみ対策課 ☎ 0422-29-9613

年始はごみの量が増えるため、収集時間が大幅に変わることがあります。1世帯が1回に出せるごみの量は、市の指定収集袋で120ℓ分、そのほかのごみは45ℓ相当の袋で3袋までです。

◆粗大ごみ・多量ごみの申し込み

☎粗大ごみ受付センター ☎03-5715-1212 (月～土曜日午前8時～午後7時。受付は4日(木)から) ・HP <https://www2.sodai-web.jp/mitaka/> (24時間)へ

地区	ごみの種類		プラスチック類・有害ごみ	ペットボトル	空きびん・空き缶	古紙(新聞・段ボール・雑誌)・古着類
	燃やせるごみ	燃やせないごみ				
下連雀1～4丁目	4日(木)	10日(水)	9日(火)	12日(金)	5日(金)	5日(金)
下連雀5～9丁目、新川6丁目	4日(木)	10日(水)	5日(金)	9日(火)	16日(火)	9日(火)
牟礼全域	4日(木)	10日(水)	10日(水)	5日(金)	12日(金)	9日(火)
井の頭全域	5日(金)	17日(水)	10日(水)	15日(月)	8日(月・祝)	4日(木)
中原全域、新川1・4・5丁目	5日(金)	17日(水)	4日(木)	8日(月・祝)	15日(月)	8日(月・祝)
北野全域、新川2・3丁目	5日(金)	17日(水)	4日(木)	10日(水)	17日(水)	8日(月・祝)
上連雀1～5丁目	4日(木)	10日(水)	9日(火)	17日(水)	10日(水)	5日(金)
上連雀6～9丁目、野崎1丁目	4日(木)	10日(水)	5日(金)	16日(火)	9日(火)	10日(水)
井口全域、深大寺全域 野崎2・3丁目、大沢3丁目	5日(金)	17日(水)	8日(月・祝)	4日(木)	11日(木)	4日(木)
野崎4丁目、大沢1・2・4～6丁目	5日(金)	17日(水)	8日(月・祝)	11日(木)	4日(木)	10日(水)

※一部地区の「燃やせないごみ」「ペットボトル」「空きびん・空き缶」は、1月の収集日がほかの月と異なります。

市役所と市の施設は 1月4日(木)から サービスを開始します

コンビニ交付による証明書の交付サービスも1月4日から再開します。なお、戸籍の届け出(出生、死亡、婚姻など)は、市役所休日・夜間窓口で毎日受け付けます。

下記の施設は5日(金)から開始します

井口・連雀コミュニティセンター、大沢の里古民家・水車経営農家、大沢ふるさとセンター、出山横穴墓群8号墓、芸術文化センター、桜井浜江記念市民ギャラリー、太宰治文学サロン、星と森と絵本の家、三鷹市公会堂、三鷹市美術ギャラリー、みたか井心亭、山本有三記念館

※SUBARU総合スポーツセンタープールは6日(土)から(休場を延長する場合があります)。プール以外は4日から。



防災に関する計画案への意見を募集します

問①防災課 ☎0422-24-9102、②ごみ対策課 ☎0422-29-9613

①「三鷹市地域防災計画(震災編)(改定素案)」

『東京都地域防災計画震災編(令和5年修正)』などとの整合を図り、市が新たに取る施策を反映させます。



②「三鷹市災害廃棄物処理計画(仮称)(素案)」

大規模地震や集中豪雨などによって発生する災害廃棄物の迅速かつ適正な処理を目的に策定します。



※計画の全文は、市ホームページまたは同課①元気創造プラザ5階、②第二庁舎2階)、相談・情報課(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、コミュニティセンター、市立図書館で閲覧できます。

ご意見をお寄せください

1月4日(木)～25日(木)(必着)に住所・氏名・電話番号(団体の場合は、所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)・意見を直接または郵送、ファクス、電子メールで①「〒181-0004新川6-37-1防災課」・FAX 0422-45-1190・✉bousai@city.mitaka.lg.jp、②「〒181-8555ごみ対策課」・FAX 0422-47-5196・✉gomi@city.mitaka.lg.jpへ

新春恒例！三鷹市消防団出初式

問 防災課 ☎0422-24-9102

消防団が日ごろの訓練の成果を披露します(荒天や校庭の状況が不良の場合は一般観覧中止)。

日 1月7日(日)午前10時～正午

所 一中校庭

申 当日会場へ



主なプログラム

- 消防ポンプ自動車などによる分列行進、消防操法演技、一斉放水演技
- 消防ポンプ自動車との写真撮影、三輪ポンプ自動車の展示など

市内パレード

消防団と三鷹消防署の消防ポンプ自動車は、午前8時20分ごろに元気創造プラザを出発し、市内を東西に分かれて一中までパレードします。

消防団員募集中！詳しくは同課へお問い合わせください。

「タッタカくん！ウォーク&ラン」アプリのポイントを「みたか地域ポイント」に交換できます

問 スポーツ推進課 ☎0422-29-9863

企画経営課 ☎0422-29-9031

1月中旬から、「タッタカポイント」500ポイントごとに「みたか地域ポイント」100ポイントと交換できるようになります。ポイントの交換には、双方のアプリのダウンロードとユーザー登録、連携が必要です。

※交換対象となるポイントや開始日については、市ホームページやアプリなどでお知らせします。

アプリの詳細やダウンロード方法など、詳しくはこちらから



タッタカくん！ウォーク&ラン



みたか地域ポイント

● 電力 ● ガス ● 食料品 ● 等 ●

価格高騰重点支援給付金 (7万円追加給付分)

問 同給付金コールセンター ☎0422-29-9617 (平日午前9時～午後5時)

対象世帯

①住民税非課税世帯

基準日(令和5年12月1日)に三鷹市で住民登録があり、世帯全員の5年度住民税均等割が非課税の世帯

●5年度に重点支援給付金(3万円)を受給した世帯

⇒手続きは不要。1月中旬に「支給のお知らせ」を送付します。

●転入者などの世帯

⇒1月下旬に確認書を送付します(同封の返信用封筒で返送)。

◆給付額 1世帯当たり7万円(1回限り。①②の重複受給は不可)

◆申請期間 1月22日(月)～4月30日(火)(消印有効)

◆給付開始時期 1月下旬以降、不備のない申請書の受理からおおむね30日後

②家計急変世帯

5年1月以降の家計が急変し、世帯員それぞれの5年1～12月の任意の1カ月の収入または所得を12倍して合計した金額が住民税非課税相当になる世帯

⇒申請書(市ホームページで入手)の提出が必要です。

※世帯の全員が、住民税を課税されているほかの親族などの扶養を受けている場合は対象外です。

マチコエ **連載最終回**
Vol.13
12月16日に解散式を行いました
☎参加と協働推進室 ☎0422-70-4033

総勢470人を超える市民ボランティアのメンバーが参加し、まちの声を集め、市政に反映させようと活動してきたマチコエ。解散式では、市に提出した政策提案がどのように『三鷹市基本構想』や『第5次三鷹市基本計画』へ反映されるのか市からの報告を受け、これまでの活動を振り返りました。



閉会あいさつを行う伊藤会長

※政策提案の内容はマチコエホームページでご覧いただけます。



◆マチコエの活動終了に伴い、1月から参加と協働拠点施設「Machikoe(マチコエ)」の開館日が変わります

☎平日午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日休館)
☎所 下連雀3-33-3 アールヴェール三鷹中央通り2階

三鷹ネットワーク大学
— 講座案内 —

〒181-0013 下連雀3-24-3三鷹駅前協同ビル3階
☎0422-40-0313・☎0422-40-0314・
✉info@mitaka-univ.jp・
🌐https://www.mitaka-univ.org/

開館時間：火～日曜日午前9時30分～午後9時30分(入館は9時まで/日曜日は5時閉館)
休館日：月曜日、祝日

☎特に記載のないものは1月4日(木)午前9時30分から申込書を直接または郵送、ファクス、インターネットで同大学へ(先着制。締め切りは講座前営業日の閉館時間)

☎いずれも同大学 ※受講には登録が必要です。講座の詳細や受講者登録など、詳しくは同大学ホームページをご覧ください。



激変するアジアのビジネス環境下でのイノベーション創出(全9回)
【オンライン講座】

☎①第2回「アジアの産業構造の大転換—鮮明になる脱中国と不透明なポスト中国」=2月1日、②第3回「ベトナム人材活用による日本企業の循環型事業戦略」=8日、③第4回「激変するアジアのビジネス環境下でのイノベーションを創出する『オープンリソース活用型モデル』」=15日、いずれも木曜日午後6時30分～8時 人各50人 講①亜細亜大学教授の後藤康浩さん、②次世代創造協同組合代表理事の香山俊巳さん、③教育出版(株)代表取締役社長の伊東千尋さん
☎三鷹ネットワーク大学ホームページへ(先着制)

サイエンスフロント MITAKA
—最先端科学を楽しむ【オンライン同時開催】
「アポトーシスというプログラムされた細胞死はなぜおきるか」

☎2月3日(土)午後2時～3時30分
人①同大学=40人、②オンライン=90人
講 東京大学大学院教授の三浦正幸さん ¥500円
☎②三鷹ネットワーク大学ホームページへ(先着制)

冬季集中講座「日本経済の『失われた30年』と再生の処方箋を考える—我々はなぜここに至り、今後どうすべきなのか【オンライン講座】

☎2月17日(土)午前10時～午後0時50分、24日(土)午前10時～11時30分(全2回。通し受講のみ) 人24人
講 東京大学名誉教授の荒巻健二さん ¥3,500円
☎三鷹ネットワーク大学ホームページへ(先着制)

◆「おうち時間」を充実させる動画を配信しています 毎月3本の講座を🌐https://10mtv.jp/mitaka-univ/で無料配信しています。講座は毎月月初に入れ替え、月末までの期間限定で公開します。



市民活動

みんなの掲示板

催し………主催者が市民・市内の団体/市内で開催/参加費(材料代・教材費など)が1回3,000円以内
会員募集……主な会員が市民/市内で活動/入会金・会費(月額)の合計が5,000円以内/新規または前回の掲載から6カ月経過した団体を優先(不定期掲載)
伝言板………市内の医療・教育機関、公共機関などの催しやお知らせ
上記以外は紙面に余裕があれば掲載します。政治・宗教・営利目的のものは掲載不可。
※市外局番「0422」は省略。 ※タイトル後に★のあるものは生涯学習課の講師派遣事業。
☎🌐https://www.city.mitaka.lg.jp/または☎76-2490へ ☎広報メディア課☎29-9037

※掲載依頼をされた方に編集業務委託事業者(株)文化工房が内容確認の電話(またはファクス)をさせていただきます。

2月4日発行号
原稿締切日 1月11日(木)
2月18日発行号
原稿締切日 1月23日(火)
いずれも午後5時まで

催し

NPO法人子ども生活・ゆめこぼの催し

☎①子ども用品の無料リユース交換会、子どもたち集まれ!ゲームでポイントを稼いで駄菓子をゲットしよう=平日午前10時～午後4時(飲み物の無料提供あり)、②ランチを囲んで親子でバイリンガルのお姉さんと英会話を楽しみましょう=毎月第1月曜日正午～午後1時、③午後のひとときを手作りお菓子と飲み物で親子でまったりと過ごしましょう=毎月第3金曜日午後2時～3時 人②③親子各5組 所 フリースペースつきあてポッケ(大沢1-16-26) ¥①1組500円、②1組200円 人☎①当日会場へ、②開催日の3日前まで、③開催日の2日前までに同法人(相川)☎34-0040(先着制)

元気ひろば おれんじの催し

☎①大人のための健康ダンス=1月5日(金)午後1時30分～2時30分、②己書翠月道場=9日(火)午後1時～2時30分、③みんなで楽しくキッズダンス!=15日(月)午後3時30分～4時20分 所 同会(中原3-1-65) ¥①③1,000円、②2,200円 人☎同会☎76-5940・✉genkiorange@azuma-group.co.jp

からだもあたまも気持ちもスッキリ日曜日! 駅前ラジオ体操&軽いウォーキングとごみ拾い&朝カフェ!

☎つながりのはじめまして ☎毎週日曜日午前6時25分から(雨天中止) 所 三鷹駅南口緑の小ひろば(ジブリ美術館行きバス停東側) 人☎当日会場へ ☎同会☎080-3356-5617・🌐https://www.enchante-mitaka.tokyo/

手作りパンを作ませんか?

☎手ごねパンの会 ☎①湯だねレーズンパン=1月10日(水)、②黒糖タバチエール=25日(木)、いずれも午後0時40分～3時30分 所 生涯学習センター ¥各回2,500円 人☎同会☎090-7816-7741・✉tegone.pain@gmail.com

気楽に手作りの会(粘土アート・つる&藤・押し花)

☎1月11日(木)午後1時～3時30分 所 三鷹駅前コミュニティセンター ¥初回1,200円 人☎土生(はづ)☎090-4821-9511

百人一首の鑑賞(69番歌から3首)

☎三葉会 ☎1月11日(木)午後1時30分～3時30分 所 三鷹駅前コミュニティセンター 人☎坂山☎090-9206-2717

2024年新春小品展

☎ぎやらりー由芽 ☎1月13日(土)～28日(日)正午～午後7時(28日は4時まで) 所 同画廊 人☎期間中会場へ ☎同画廊☎47-5241(木曜日休み)

東京三鷹の森 笑顔ラフター

☎国際ナショナル笑いヨガ・ラフターヨガ ☎1月14・21日の日曜日午前10時～午後0時50分 所 三鷹駅前コミュニティセンター ¥500円(1回) 人☎ハラ☎090-3902-9691・モリ☎44-7772(初回のみ申込)

ザック paran に話そう会(お一人暮らしの方大歓迎)

☎21世紀はあなたが主役 ☎1月17日(水)午後1時～4時30分 所 女性交流室(下連雀3-30-12中央通りタウンプラザ) ¥500円(茶菓代を含む) 人☎モリ☎090-8625-2063・☎47-5033

外国人ママ・国際結婚ママのためのおしゃべり交流会 保育

☎Mama Tomo Cafe(ピナットー外国人支援ともだちネット) ☎1月18日(木)午前10時～11時30分 人☎①外国籍・国際結婚の母親、②交流会をサポートするボランティア(女性) 所 生涯学習センター 人☎①当日会場へ、②同会 ✉pinattomitaka@gmail.com

大切な方へ心癒やされるお花をプレゼントしませんか! (フラワーアレンジ、バレンタイン)

☎フラワー・プランティエ ☎1月19・26日の金曜日午後1時～3時 所 三鷹駅前コミュニティセンター ¥3,000円(1回) 人☎各開催日の2日前までに大西☎080-6871-1014

手芸作家さんの材料市

☎材料市実行委員会 ☎1月21日(日)午前10時～午後4時 所 みたかスペースあい(下連雀3-28-20) ☎当日会場へ ☎吉野☎090-7210-6099

子育てコンビニひろば

☎NPO法人子育てコンビニ ☎1月24日(水)午前10時～正午 所 元気ひろば おれんじ(中原3-1-65) 人☎同法人 ✉info2@kosodate.or.jp ☎同法人☎41-7021

メルカリ、ヤフオクの使い方講座

☎グットセンス ☎1月27日(土)午前10時～11時30分 所 市民協働センター ¥500円 人☎申し込みフォーム 🌐https://14hara.net/freemaket1/ ☎石原☎080-5472-6899

第100回三鷹雑学大学講義 古代史論争史早捲り⑦日韓どちらが本家論争続編—いわゆる分国論を中心に

☎三鷹雑学大学 ☎1月28日(日)午前10時～正午 所 消費者活動センター 人☎当日会場へ ☎近藤☎090-8492-3066

ハーモニカ初心者講習会

☎ハーモニカサークルTOGETHER ☎①説明会=1月28日、②講習会(全4回)=2月11・25日、3月10・24日、いずれも日曜日午後1時30分～3時 所 ①芸術文化センター、②三鷹駅前コミュニティセンター ¥500円(資料代) 人☎大沢☎090-5545-4580

「はじめよう哲学対話」—自由に考え問うことの楽しさを味わおう★

☎哲学するかい ☎1月28日(日)午後2時～4時30分 人30人 所 生涯学習センター 人☎NPO法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ理事の幡野雄一さん 人☎川瀬☎090-7213-0134・✉surutetu3@gmail.com(先着制)

2024パドルテニスみたか交流大会
☎三鷹市パドルテニス協会 ☎2月3日(土)正午～午後6時 人 在学・在勤を含む小学生以上の市民および同協会会員 所 SUBARU総合スポーツセンター ¥1,000円(ジュニア500円) 物 室内履き ☎1月20日(土)までに申込書(同協会ホームページ 🌐https://mitakapt.wixsite.com/toppage/ で入手)を同協会(鈴木) ☎42-1203・✉mitakapt@gmail.com ☎同協会(鈴木)☎42-1203

杏林大学特任教授宮野収さんによる講演「大規模災害に備えよう」

☎三鷹まなむすび ☎2月3日(土)午後2時～4時 人 小学4年生以上の方40人 所 三鷹市公会堂さんさん館 人☎山野☎42-6558・✉mitaka.manamusubi@gmail.comへ空メールを送信(先着制)

杏林大学准教授榎本雪絵さんによる健幸ストレッチャ教室

☎体笑会 ☎2月10日(土)午後1時15分～3時30分 人 60歳以上の方20人 所 杏林大学井の頭キャンパス(下連雀5-4-1) ¥500円 人☎1月21日(日)までに同会 ✉taishohkai@yahoo.co.jp(先着制)

伝言板

肝臓病教室「ウイルス性肝炎について知っておきたい基本のこと」

☎武蔵野赤十字病院肝疾患相談センター ☎1月30日(火)午後2時30分～4時 人 会場30人 所 同病院またはオンライン会議アプリ[Zoom] 人☎同センター☎32-3135(平日午前9時30分～午後4時)・🌐https://kan-kyoten-musashino.jp/ (先着制)



太宰治は昭和14(1939)年から三鷹に暮らし、『走れメロス』『斜陽』『人間失格』など、今も読み継がれる名作の数々を執筆しました。三鷹市は「太宰が生まれたまち・三鷹」を掲げ、太宰治に関する文化事業を行っています。令和6年の新春対談は、太宰文学研究の第一人者で、太宰治文学サロンへの「山内祥史文庫」の橋渡しや、「太宰治展示室 三鷹の此の小さい家」の監修など多くの市の事業に協力して下さっている安藤宏さんと河村孝市長が、太宰治を通して高められてきた「文学」と「まち」のつながりや市の文化的価値について語り合いました。

河村 孝 市長

「三鷹」で育む新たな文化

友人たちと競い合って 太宰作品を読んだ学生時代

河村 太宰の作品を読むと、最初は私小説であると感じます。でも、自分のこと、故郷のこと、家のことなど、本当のことを書いているようで、本当かどうか分からないところが面白いですね。2番底、3番底があるのかな。

安藤 太宰の作品は、本音である保証はないけれど、何のためにこの小説を書いているかを読者に伝えてくれます。今は「この情報は誰が何のために発信しているのか」という情報に関する情報がとても不足している時代です。本音を聞けない時代だから、自分だけに語り掛けてくれるように感じる太宰の作品に参っちゃう読者が多いんだと思います。そして、非常に時代を先取りしていた。太宰の文体は、ネット時代の孤独の体現者として、「ブログ」の文体に似ているとよく言われます。

河村 太宰は、とても鋭いことをバサッと言うのが魅力。でも、すぐそれにツツコミを入れて、次の話につないでいく。それが本当にうまい作家です。

安藤 以前から思っていたんですが、河村市長はかなり太宰作品を読み込んでいますね。どんな出会いだったのですか。

河村 そんな立派なものではありません。学生の頃、同級生や先輩はみんな太宰が好きで、「この作品をどう思う?」と聞かれるわけです。読んでいないときは話をはぐらかして、一晩で一気に読む。恥ずかしながら、そんな読み方をしていました。

都心と絶妙な距離の三鷹で 豊かな作品世界を築く

安藤 河村市長は市の職員だった頃、太宰治賞の復活にも尽力されたと聞いています。



河村孝市長 Takashi Kawamura

1954年、静岡県静岡市生まれ。1977年、早稲田大学卒業後、三鷹市に就職。企画部長として、(株)筑摩書房との共催で太宰治賞の復活に尽力したほか、都立井の頭恩賜公園への三鷹の森ジブリ美術館の誘致を実現。2003年から3期12年にわたり助役・副市長として市政を支える。(株)まちづくり三鷹代表取締役会長、(公財)三鷹市芸術文化振興財団理事長、(公財)三鷹国際交流協会理事長などを歴任し、2019年4月に第7代三鷹市長に就任(現在2期目)。

河村 安田市長の時代に「三鷹は文学のまちだから、太宰治賞を復活しよう」と言われ、取り組み始めたんです。ただ、文学と行政は対極に近い存在です。文学関係者に「行政と文学は関係ない!」と反発されても仕方ないことは強く意識していました。

安藤 僕も文学畑で育っていたから、昔は文学と行政は対極にあると思っていました。でも、三鷹市の太宰治のまちづくりのお手伝いをして、考えが変わったかもしれない。関わり始めて15年がたちますが、「文学はまちが創っていくもの」であることを深く学びました。

河村 どんな学びが大きかったですか。

安藤 太宰の本質的なところに、三鷹がかなり関わってくるんです。「中央に対して自分は隔たった人間である」というのが、太宰の自分づくりです。東京の郊外である三鷹に住むという位置取りが絶妙だった。「東京八景」という作品でも、都心と自分の関わりをうまく書けない二流文士に自分を投影して、「都心じゃない、郊外だ。ここで新しい文化を、ささやかだけど創っていくんだ」という決意が述べられています。

河村 太宰が暮らしていた時代の三鷹は、村から町になり、太宰が亡くなった2年後に市になりました。当時は農村地帯に近かった。先日、太宰の生家である「斜陽館」(青森県五所川原市)を訪れたのですが、周りは地平線まで田んぼでした。太宰が三鷹を選んだ意味を感じました。当時の三鷹は、田舎のイメージを残しながら、向こう側に都心がある場所だったんです。

安藤 そうなんですよ。太宰は三鷹が郊外であることをうんと強調した。戦時中ですから、「戦時下の体制」と「自分」の距離を、都



河村 心と三鷹の距離に重ね合わせている。それを上手に使いながら、あれだけ豊かな作品世界を築いていく。三鷹時代は、太宰が一番、脂が乗っていた時期でした。

安藤 確かに、戦時中にあれだけの作品を書いている作家ってほとんどいないですよ。でも、戦争で疎開し、しばらく郷里に戻って帰ってきた三鷹は復員兵士で一気に人口が増えていた。まさに戦後の混乱と復興の中心。三鷹駅前の踏切で、マンントを羽織ってたたずむ太宰の写真が残っています。戦後の混乱を生きた無頼派の旗手。郊外の二流文士だったはずが、時代の最前線の超人気作家になってしまった。それが太宰にとっての一番の不幸だったと思います。

2024年
新春対談



文学博士 安藤 宏さん



“太宰が生きたまち”



三鷹は誰もが参加して
独特な文化を創れるまち

河村 ところで安藤先生は、太宰以外にも三鷹とご縁があるそうですね。

安藤 姉夫婦が新婚時代に下連雀に住んでいて、よく遊びに行きました。ほんの何年かでしたが行き来していたので、三鷹市には親近感がありましたね。でも、15年ほど前に太宰治のまちづくりでお声掛けいただいたときは躊躇しました。

河村 なぜですか？

安藤 僕自身は、よそ者ですから。三鷹の文化なのだから、本来は三鷹の方々から内側から創っていくもので、僕がしゃしゃり出ていいのかな、という意識がありました。でも、三鷹市民19万人も元々は市外から来た方が大半です。だとしたら僕も同じじゃないかと。三鷹は都心から少し離れている。だから独自のステータスがあり、独特な文化が創れるまちです。「お手伝いしますから、一緒に三鷹の文化を創りましょう」と思わせてくれるまちなんですよ。

河村 これまで太宰に関する企画を進める中でさまざまな議論をしてきました。三鷹は太宰が亡くなったまちだけど、「太宰が生きたまち」でもあって、一番元気で、家庭



を持ち、安定していっぱい作品を作ったまち。太宰が一生懸命生きたことの検証しながら、三鷹のアイデンティティを考えるんです。私を含め、市民の多くが外からきた「よそ者」なんですけれどね。でも、『三鷹市自治基本条例』では住んでいる人だけでなく、まちで活動する人も市民と言っているわけです。つまり、三鷹のことを思う人はみんな「市民」なんです。

安藤 そういう意味では僕も「市民」ですね。みんなが集まってくるオープンなまち。そこで太宰の文学そのものとは違う何かを地域で育む。それがそが一つの文化だと思います。



安藤宏さんの主な著書。奥から時計回りに『太宰治論』、『自意識の昭和文学—現象としての「私」』『太宰治 弱さを演じるということ』『近代小説の表現機構』。



30年続く文化のまちづくり
その火を絶やさずに

安藤 先日、三鷹駅のそばにある「桜井浜江記念市民ギャラリー」を訪れました。とて



安藤宏さん Hiroshi Ando

東京大学大学院人文社会系研究科教授、文学博士。1958年生まれ。1982年、東京大学文学部を卒業。1987年、同大学院博士課程を中退。同文学部助手、上智大学講師、助教授を経て、1997年、東京大学大学院人文社会系研究科に着任。専攻は太宰治を中心とする日本の近代文学。著書に『私』をつくる 近代小説の試み(岩波新書、2015年)、『日本近代小説史 新装版』(中公選書、2020年)、『太宰治論』(東京大学出版会、2021年)などがある。

も感心したのは、桜井さんと親交のあった太宰の名前をあえて一言も使っていないことです。活躍していた一人ひとりを大切にその姿勢を続けてほしい。と同時に、それぞれが頑張っていて、実はつながっている「三鷹文化ネットワーク」でも言うのかな。それが新しい文化を創っていたことに着目するのいいと思います。

河村 昔とはまちの風景は変わってしまったけれど、かつてのネットワークを想像できる場所としての三鷹になると面白いですね。

安藤 僕の記憶では、三鷹市が「太宰が生きたまち」という文化を創り始めたのは平成4(1992)年ごろです。それから30年かけて育んできた歴史がある。その火は消さないでほしい。さらに、太宰に関する長年の取り組みと社会的な信用で、太宰の資料は三鷹に任せたいと思わせる、立派な受け皿になっています。このことを大切にしてください。そして、ぜひ、太宰治記念館をつくっていただきたい(笑)。

河村 記念館は何も決まっています。三鷹市には「子どもの森」という再開発構想があり、子どもたちが楽しめる空間づくりを考えています。例えば、そこにも太宰がいる。太宰の作品には、きれいな事だけでは描かれないことが描かれています。子どもの森を、単なる遊び場にせずに、つらい思いを抱える子どもたちにも向き合う森にしたいと考えたときに、太宰はすごく大きな役割を果たすと思います。ぜひ、先生もご協力をお願いします。

安藤 もちろんです。三鷹市民の一人として、**河村** 今後よろしくお願ひします。ありがとうございます。

前10時～正午、②認知症介護者談話室
=1月23日(火)午後1時～3時
人 家族介護者、介護経験者
所 ①11日=元気ひろばおれんじ(中原3-1-65)、18日=高齢者センターけやき苑(深大寺2-29-13)、24日=ピアいのかしら(井の頭2-13-6)、②みたかボランティアセンター
申 当日会場へ
問 三鷹市社会福祉協議会 ☎79-3505

三鷹駅前広場
オープニング記念イベント
 チョークアート、子ども屋台など。
注 同イベント実行委員会、三鷹駅周辺のみちづくりを考える会
日 1月13日(土)午後2時～3時30分
所 同広場(井の頭1-30)
申 当日会場へ
問 同会事務局(株)まちづくり三鷹 ☎40-9669

おとな絵本ラウンジ 第85回
トークテーマ「ドラゴン」
日 1月14日(日)午後2時～3時30分
人 20人
所 オンライン会議アプリ「Zoom」
申 1月13日(土)午後5時までに同ラウンジホームページ [HP](https://otonaehon.jimdofree.com/) <https://otonaehon.jimdofree.com/>へ(先着制)
問 星と森と絵本の家 ☎39-3401

地域ケアネットワークのサロン
日 ①ふれあいサロン・井の頭=1月16日(火)午後1時30分～2時30分、②連雀サロン=16日午後1時30分～3時、③よってらっしゃい・にしみたか=22日(月)午後1時30分～2時30分、④しんなかサロン=25日(木)午後1時30分～3時、⑤ひだまりサロン・東部=2月7日(水)午後1時30分～3時
所 各コミュニティセンター(①井の頭、②連雀、③井口、④新川中原)、⑤牟礼地区公会堂
申 ①～④当日会場へ、⑤1月10日(水)から地域福祉課 ☎29-9235へ

多摩郷土誌フェア
注 東京都市社会教育課長会文化財部会
日 1月20日(土)・21日(日)午前10時～午後5時(21日は3時まで)
所 女性総合センター アイム(立川市曙町2-36-2)
申 期間中会場へ
問 生涯学習課 ☎29-9862

スポーツ

連コミススポーツ塾 カローリング
注 連雀地区住民協議会
日 1月13日(土)午後1時～4時
人 市民
所 連雀コミュニティセンター
申 当日会場へ
問 同センター ☎45-5100

講座

スマホ・タブレット教室
注 三鷹市シルバー人材センター
日 ①1月1回午後1時～2時30分、②月4回2時30分～4時(いずれも木曜日)
人 ①4人、②3人
料 ①2,000円(1回分)、②8,000円(4回分)

申 1月24日(水)(必着)までに必要事項(7面参照)・お使いの機種を「〒181-0004 新川6-35-16三鷹市シルバー人材センター」へ(先着制)
問 同センター ☎48-6721

庭木の剪定(せんてい)講習会
注 三鷹駅周辺住民協議会
日 1月14日(日)午前10時15分～午後0時15分
人 在学・在勤を含む市民20人
所 三鷹駅前コミュニティセンター
講 グリーンアドバイザーの加藤治平さん
申 ①1月12日(金)までに直接または電話で同センター ☎71-0025へ(先着制)

井口栄養料理教室
「ワンプレートでバランスランチ バランスよく食べるポイント」
注 西部地区住民協議会
日 1月17日(水)午前10時30分～午後1時
人 12人
所 井口コミュニティセンター
講 管理栄養士の森幸代さん
料 500円
物 エプロン、三角巾、布巾2枚
申 1月14日(日)までに参加費を同センターへ(先着制)
問 同センター ☎32-7141

「はぎれで作るリバーシブルポトルカバー」作り
日 1月18日(木)午後1時30分～3時30分
人 5人
所 リサイクル市民工房
講 アトリエパラムの吉野伸子さん
物 中地の木綿生地で柄違いのもの2種類(各30cm×40cmより少し大きめのもの)
申 ①1月4日(水)午前10時から同施設 ☎34-3196へ(先着制。月・火・金曜日を除く)

栄養料理教室
「たのしく食べてフレイル予防」
注 井の頭地区住民協議会
日 1月25日(木)午前10時15分～午後0時30分
人 市民12人
所 井の頭コミュニティセンター
講 管理栄養士の早川宏子さん
料 500円
物 三角巾、エプロン、室内履き、布巾、筆記用具、マスク
申 ①1月4日(水)～24日(水)に直接または電話で同センター ☎44-7321へ(先着制。電話申込は5日(金)から)

市民健康講座
①しなやかな血管ではつらつ生活!
②更年期を心地よく過ごすために
日 ①1月25日(木)午後2時～3時30分、②2月8日(木)午後1時30分～3時
人 在勤を含む市民各30人
所 ①大沢コミュニティセンター、②総合保健センター
講 ①三鷹第一クリニックの宇井義典さん、②山田えいこレディースクリニックの井澤朋子さん
申 ①1月5日(金)から直接または電話で大沢コミュニティセンター ☎32-6986へ、②1月4日(木)から直接または電話で健康推進課(元気創造プラザ2階) ☎24-8207へ(いずれも先着制)

①植木相談会、
②植木剪定(せんてい)講習会
日 1月27日(土)①午前9時～午後4時、②1時30分から(雨天時は28日(日)に順延)
所 農業公園

物 作業に適した服装
申 当日会場へ(自家用車での来場不可)
問 JA東京むさし三鷹緑化センター ☎48-7482

ファブスペースみたか
ワークショップ「3Dプリンターでクッキー型をつくろう」
日 1月27日(土)午後1時～4時
人 小学4年生以上の方4人
所 三鷹産業プラザ
講 ㈱ウッドボックスエンジニアリングの浅古綾香さん
料 2,200円(材料代)
申 申し込みフォーム(右記QRコード)へ(先着制)
問 同施設 ☎48-3520



落語で学ぶ!
空き家セミナー&個別相談会
注 NPO法人空家・空地管理センター、三鷹市、調布市、府中市、狛江市
日 1月28日(日)①落語・セミナー=午前9時45分～11時30分、②個別相談会=午前10時～午後4時(1組45分)
人 ①80人、②20組
所 調布市文化会館たづくり(調布市小島町2-33-1)
講 ①落語家の林家ひろ木さん、同法人代表理事の上田真一さん
申 同法人 ☎0120-336-366へ(先着制)
問 都市計画課 ☎29-9704

中国残留邦人等地域生活支援事業講演会
注 市、NPO法人中国帰国者の会
日 1月28日(日)午前11時30分～午後4時20分(11時開場)
人 60人
所 三鷹駅前コミュニティセンター
講 劇作家で精神科医の胡桃澤伸さん
申 当日会場へ(先着制)
問 同法人 ☎070-5588-7827

災害ボランティアセンター
運営スタッフ養成講座
日 2月1日(木)午後6時～8時
人 在学・在勤・在活動を含む市民20人
所 みたかボランティアセンター
申 1月29日(月)までに申し込みフォーム(右記QRコード)へ(先着制)
問 同センター ☎76-1271



栄養料理教室
「たのしく食べてフレイル予防」
注 新川中原住民協議会
日 2月15日(木)午前10時～午後1時
人 市民15人
所 新川中原コミュニティセンター
講 管理栄養士の森幸代さん
料 500円
物 エプロン、三角巾
申 1月16日(火)から参加費を同センターへ(先着制)
問 同センター ☎49-6568

みたか井心亭 茶道体験教室
「第6回 煎茶(立礼)」
日 3月3日(日)午後2時～4時
人 小学3年生以上の茶道未経験者15人
講 三鷹市茶道連盟の皆さん
料 500円
物 白足袋または白い靴下
申 2月2日(金)(消印有効)までに往復はがきで参加者全員の必要事項(7面参照)を「〒181-0013下連雀2-10-48みたか井

心亭)へ(1人1通、1通につき2人まで。申込多数の場合は抽選)
問 同施設 ☎46-3922

仕事・求人

しごとの相談窓口
 就職や再就職、年金などの個別相談会。

日 1月10日(水)午前10時～正午
人 10人(内職相談は市民)
所 三鷹産業プラザ
物 雇用保険受給者は受給資格者証、内職相談者は本人確認書類
申 ①生活経済課 ☎29-9615へ(先着制)
全年齢対象しごとフェアin三鷹・武蔵野①就職支援セミナー、②就職面接会
注 ハローワーク三鷹、わくわくサポート三鷹、三鷹市、武蔵野市
日 1月26日(金)①午前10時～11時45分、②午後1時～3時40分(0時30分から受付)
人 ①60人
所 三鷹産業プラザ
物 ②面接希望分の履歴書
申 1月5日(金)からハローワーク三鷹 ☎47-8617へ(①先着制、②当日参加可)
問 ハローワーク三鷹 ☎47-8617

生涯現役セミナー
「シニア期に向けた暮らしと働き方」
注 東京都、東京労働局、都内ハローワーク、(公財)東京しごと財団
日 2月13日(火)午後1時～3時45分
人 55歳以上で求職活動中、またはこれから求職活動を始める方35人
所 三鷹産業プラザ
申 ①1月9日(水)からセミナー予約専用ダイヤル ☎03-5422-1399へ(先着制。平日午前9時～午後5時)

ファミリー・サポート・センター
アドバイザー(2人)
◆職務内容 サポートの調整など
◆資格 保育士、社会福祉士または同等の知識・経験があり、パソコン操作のできる方
◆勤務期間 令和6年4月1日～7年3月31日(再度の任用の場合あり)
◆勤務時間 月～金曜日午前9時～午後6時15分のうち1日6時間の交代制
◆報酬(月額) 191,500円～219,000円、交通費支給(上限55,000円)
 ※社会保険などの適用あり。
 ※申込方法など、詳しくは市ホームページでご確認ください。
問 のびのびひろば ☎76-6817



審議会・市民会議など

三鷹市国民健康保険運営協議会の傍聴
日 第3回=1月12日(金)、第4回=23日(火)、いずれも午後6時30分～8時30分
人 各日10人
所 市議会協議会室(市役所3階)
申 当日会場へ(先着制)
問 保険課 ☎29-9215

※「市からのお知らせ」は7面からご覧ください。

市からの お知らせ

- 主催者
 - 日時・期間
 - 対象・定員
 - 場所・会場 講師
 - 費用(記載のないものは無料)
 - 持ち物
 - 申込方法 問い合わせ
 - 保育保育あり
 - 手話手話または要約筆記あり(下欄※参照)
- ※市外局番「0422」は省略。

申し込み記入例

- あて先は
各記事の申込先へ
住所の記載がないものは
〒181-8555
三鷹市役所〇〇課へ
往復はがきの場合は
返信用にも住所・氏名を
記入してください

1. 行事・事業名(希望日・コース・回)
2. 郵便番号・住所
3. 氏名(ふりがな)
4. 年齢(学年)
5. 連絡先(電話番号・ファクス番号・メールアドレス)
6. そのほか必要事項(保育・手話希望の有無など)

お知らせ

スマホ電子証明書による コンビニ交付を開始しました

マイナンバーカードの機能を搭載したスマートフォン(Androidのみ)でも住民票の写しなどのコンビニ交付サービスが利用できるようになりました。

◆サービスを利用できるコンビニ

都内のローソン、ファミリーマート
☎三鷹市マイナンバーカードセンター
☎40-0311

戸籍窓口(出生・婚姻)の 事前予約を開始します

出生届と婚姻届について、来庁時間の事前予約を開始します。必要書類や手続きなど、詳しくは市ホームページでご確認ください。

☎1月15日(月)以降の平日午前10時から、11時から、午後2時から、3時から
※9日(火)から予約を受け付けます。

☎市民課 ☎29-9192、
または申し込みフォーム(右記QRコード)へ

1月15日(月)～21日(日)は 「防災とボランティア週間」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を機に、同日を「防災とボランティアの日」とし、災害への備えの強化を図る期間が制定されました。

◆東京消防庁災害時支援ボランティアを募集中

震度6弱以上の地震や大規模な自然災害・事故の発生時に、消防署に自主的に参集し、支援を行います。

☎三鷹消防署 ☎47-0119へ

1月26日(金)は文化財防火デー

「育てよう 歴史を守る 防火の心」文化財防火デーは昭和24(1949)年の法隆寺金堂の火災を教訓として制定されました。三鷹消防署では、当日を中心に自衛消防訓練の実施と文化財の火災予防を推進します。

☎同署 ☎47-0119

子育て・教育

児童扶養手当を振り込みます

令和5年11～12月分の同手当を、1月10日(水)に指定預金口座に振り込みます。

☎子育て支援課 ☎29-9675

むらさき子どもひろばの催し (1月)

◆乳幼児のあそびひろば

☎げんきっ子ランド＝月曜日午前9時～午後0時30分、みんなであそぼ!＝火～金曜日、13日(土)午前11時～11時30分(10日(水)・11日(木)・17日(水)・18日(木)・

24日(水)・26日(金)を除く)

◆乳幼児対象のイベント

☎①ずっと使える日めくりカレンダーを作ろう＝6日(土)午前10時30分～11時30分、②手形スタンプ＝10・11日午前11時～11時30分、③みんなであそぼ!＝18・24日午前11時～11時30分、④Mamaカフェ＝26日午前10時30分～11時30分、⑤変身スペシャルバースデー＝30日(火)・31日(水)午前11時～11時30分

☎①3歳～就学前のお子さんと保護者10組、②⑤就学前のお子さん、③18日は2歳のお子さん、24日は1歳のお子さん、④0歳のお子さんと母親10組

◆小学生対象のイベント

☎①卓球の日＝月・金曜日午後3時30分～4時30分(12日(金)を除く)、②スポーツの日＝木曜日午後4時～4時30分、③オリジナルおみくじ作り＝6日午後2時30分～3時30分、④一輪車教室＝12日午後3時40分～4時30分(雨天中止)、⑤卓球大会＝29日(月)午後3時30分～4時30分

☎③15人、④12人
※申込方法や持ち物など、詳しくは市ホームページでご確認ください。

☎同ひろば ☎49-5500

西多世代交流センターの催し

◆大人も和太鼓で遊ぼう

☎1月21日(日)午後1時30分～2時30分
☎中学生以上の方8人
☎和太鼓チーム「綾」「えん」の皆さん

◆公開講座「思春期の子ども・若者をどう支えてるか」

☎1月27日(土)午後2時～4時
☎25人
☎さつきホスピタル発達・思春期精神科医の遠藤季哉さん

◆ドッジボール大会

☎2月18日(日)小学1～3年生＝午前9時30分から、小学4～6年生＝午後1時から
☎市内の小学生、1チーム6～8人
☎二中

※申込方法や持ち物など、詳しくは市ホームページでご確認ください。

☎同センター ☎31-6039

妊婦さんと助産師の交流会

☎1月29日(月)午後1時～3時
☎福祉センター
☎母子健康手帳、使い方を知りたい方は抱っこひもなど

☎三鷹市助産師会ホームページ <http://mitaka-jyosanshi.net/>へ

☎みたかボランティアセンター ☎76-1271

すくすくひろばの催し

☎①4カ月までの親子のつどい＝2月1日(水)午前10時15分～11時30分、午後1時45分～3時、②ウェルカム/パパ講座＝4日(日)午前10時30分～正午
☎市内在住の初めて受講する①令和5

年9月以降に生まれたお子さんと母親各8組、②おおむね8カ月ぐらいまでのお子さんと父親10組(これから父親になる方、第2子以上の方も受講可)

☎三鷹市助産師会の皆さん
※申込方法や持ち物など、詳しくは市ホームページでご確認ください。

☎同ひろば ☎45-7710

小学生向けスクラッチ プログラミング教室(2月)

☎三鷹市シルバー人材センター

☎①オンライン教室＝2日以降の水～土曜日のうち1日午後4時30分～5時30分(月4回)、②アドバンスコース＝5～26日の毎週月曜日午後4時15分～5時45分、6～27日の毎週火曜日午後4時30分～6時(いずれも全4回)

☎小学3～6年生の経験者①4人、②各5人
☎¥5,000円(教材費を含む)

☎①パソコン、②USBメモリ

☎1月23日(火)(必着)までに必要事項(上記参照)・保護者の氏名・受講曜日・スクラッチ経験の程度を「〒181-0004新川6-35-16三鷹市シルバー人材センター」へ(申込多数の場合は抽選)

☎同センター ☎48-6721

親子でからだ表現あそび

☎2月24日(土)午前10時～11時30分
☎市内の教育支援学級に通う小学生と保護者10組

☎子ども発達支援センター

☎タオル、室内履き、ふた付きの飲み物
☎1月31日(水)までに元気創造プラザ講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>へ(申込多数の場合は抽選)

☎SUBARU総合スポーツセンター ☎45-1113

高齢者

1月下旬に後期高齢者医療制度の 「医療費等通知書」を発送します

令和5年12月1日現在で被保険者資格があり、4年9月～5年8月に保険診療で医療機関などへの受診履歴がある方に、診療年月や医療機関などの名称、医療費(10割、自己負担相当額など)をお知らせします。

☎保険課 ☎29-9219

高齢者のインフルエンザ予防接種 費用を一部公費負担します

☎1月31日(水)まで

☎接種当日、①満65歳以上の市民、②60歳～64歳の市民で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の

障がいのある方

☎市内および近隣市区の協力医療機関
☎自己負担金2,500円(助成は期間中1回のみ、医療機関で支払い)

◆接種を受けるには

三鷹市、武蔵野市、調布市、小金井市の協力医療機関で接種する場合は健康保険証などを持参し、接種を受けてください。それ以外の場合は、必要な手続きが異なりますので、事前に健康推進課へお問い合わせください。

☎同課 ☎24-8050

三鷹駅周辺・シニアまるごと 相談サロン

☎1月11日(水)①個別相談＝午後2時～3時30分、②むくみ対策講座＝2時15分～2時45分

☎②40人

☎三鷹駅前コミュニティセンター

☎当日会場へ(②先着制)

☎三鷹駅周辺地域包括支援センター ☎76-4500

講演会・お口の測定会

「いつまでも美味しく食べるために」

☎1月25日(水)午後1時30分～3時30分
☎家族介護者の市民50人

☎福祉Laboどんぐり山(大沢4-8-8)

☎講日本歯科大学教授の菊谷武さん

☎1月22日(月)までに同施設 ☎24-7350
☎FAX 24-7363へ(先着制)

中高年のための簡単健康体操

☎井の頭地区住民協議会

☎1月27日、2月3日の土曜日午後1時30分～3時30分(全2回)

☎おおむね60歳以上の市民30人

☎井の頭コミュニティセンター

☎講フィットネスインストラクターの清水武さん

☎タオル、室内履き

☎1月6日(土)から同センター ☎44-7321
☎HP <https://inokashiracc.jp/>へ(先着制)

オーラルフレイル対策! シニアのためのボイストレーニング講座

☎2月7・21日の水曜日午後1時30分～3時30分(全2回)

☎初めて受講する在学・在勤を含む60歳以上の市民20人

☎連雀コミュニティセンター

☎講声楽家の井出恵子さん

☎1月9日(火)～23日(火)に直接または電話、申し込みフォーム(右記QRコード)で同センター

☎45-5100へ(先着制)

催し

認知症家族介護者向けの催し

☎①介護者ひろば＝1月11・18日の木曜日午後1時30分～3時30分、24日(水)午

※手話の表示がない事業でも市の主催事業では、希望により手話通訳者または要約筆記者を派遣します(開催日の1週間前までに事業の担当課へ要申込)。

●市役所電話(代表) ☎0422-45-1151
 交換手に部署名をお伝えください。
 ●相談先のご案内は **市民相談専用電話** ☎0422-44-6600
 ●あなたのご意見を **市民の声専用FAX** FAX 0422-48-2810
 ●子どもを見守る **安全安心メールの登録** ☐maam@req.jp(空メールを送信)
 ●いつでも無料で **防災無線の内容確認** ☎0120-119-921(フリーダイヤル)

「みる・みる・三鷹」J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)第626号(1月1日～2月3日)
 潜入取材!「福祉Laboどんぐり山」/河村市長 新年のご挨拶 ほか
 放送時間/月～日曜日 9:00 12:15 20:00 22:15
 ※同番組は無料動画共有サイト「YouTube」でも配信しています。

むさしのFM 78.2MHz
 「おはよう!三鷹市です」放送時間/月～金曜日 10:20～10:25
 「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 令和5年12月1日現在 ()内は前月との増減
 住民登録者数:190,071人(123人減) うち外国人数:4,344人(29人減)
 男:92,567人(47人減)/女:97,504人(76人減) 世帯数:96,814世帯(72世帯減)

神沢利子さんおめでとう100歳展

北と星といのちと一同じうたをうたい続けて

問 三鷹図書館(本館) ☎0422-43-9151

三鷹市在住の児童文学作家・神沢利子さんが今年100歳を迎えることを記念して、直筆原稿や挿絵原画などの展示やお子さんが楽しめるコーナーを設けた展覧会を開催します。長年にわたって子どもたちの心を喜ばせてきた神沢ワールドの魅力と100年の歩みを紹介します。

日 1月18日(木)～2月4日(日)午前10時～午後6時(月曜日休み。金曜日は8時まで) ※18日は1時から、2月4日は3時まで。

所 芸術文化センター 申 期間中会場へ

おめでとうスタンプラリー

問 星と森と絵本の家 ☎0422-39-3401

同施設や図書館、展示会場など市内8カ所を巡るスタンプラリーです。スタンプの数に応じてすてきなプレゼントがあります。

日 1月18日～2月4日 申 期間中各会場へ

0～3歳向け人形劇 人形劇団プーク「あらどこだ」

問 東部図書館 ☎0422-49-3851

日 1月27日(土)午後1時～2時 人 3歳までのお子さんと保護者25組(お子さん1人につき保護者1人) 所 三鷹図書館(本館)

申 1月5日(金)午前9時30分から東部図書館 ☎0422-49-3851へ(先着制)



撮影: 鶴澤昭彦

関連イベント

そのほかの関連イベントなど、詳しくは市立図書館ホームページまたは『広報みたか』1月21日発行号をご覧ください。



星と森と絵本の家の催し

所 問 同施設 ☎0422-39-3401

★新年鏡開き

三鷹囃子保存会の皆さんによる獅子舞・お祝い囃子もお楽しみください。

日 1月5日(金)午後1時30分から 申 当日会場へ

★春の七草①スタンプラリー、②ガイドツアー

同施設の庭で春の七草を探しましょう。

日 ①1月7日(日)～13日(土)午前10時～午後5時、

②1月7日(日)午前11時～正午 申 期間中会場へ

★新春あすとろカルタ大会

天文学普及プロジェクト「天プラ」の皆さんが開発した「あすとろカルタ」の大会です。

日 1月8日(月・祝)午後1時30分～3時30分 申 当日会場へ

★こま名人にこまの回し方を教えてもらおう!

日 1月14日(日)午後1時～3時 申 当日会場へ

★回廊ギャラリーの展示作品が入れ替わります

第10回 回廊ギャラリー展示絵本作品公募受賞作品原画展 『雪と星座』(作:丸山華澄)

日 1月17日(水)～3月11日(月) 申 期間中会場へ

★幼児クラブ 冬の森のたんけん隊

日 1月18日、2月1・15・29日、3月14日の

木曜日午前10時30分～11時30分(全5回)

人 2歳6カ月以上のお子さんと保護者15組

(弟妹の同伴可)

申 1月1日(月・祝)～10日(水)に必要事項(7面参照)・お子さんの生年月日・弟妹の有無と年齢・過去のたんけん隊参加の有無と回数を同施設 ☐ehonnoie@city.mitaka.lg.jpへ(申込多数の場合は市民、初参加の方を優先して抽選)

★定例の催し(1月)

日 むかしあそびの日「おはなしあそび」=6日(土)午後2時から、絵本のおはなし「おめでとうってどんなとき?」=10日午後2時から、街頭紙芝居=13日午前10時30分から、11時30分から、ICU留学生のおはなし会=13日午後1時30分から、絵本リレー=17日午後3時30分から、みこえぶおはなし会=20日(土)午後2時から

申 いずれも当日会場へ

絵本作家・いしかわこうじ先生とペーパーわんこをつくろう!

問 南部図書館みんなみ ☎0422-76-5571

図書館でも大人気の『おめんです』『かくれんぼ』シリーズの作者、いしかわ先生とペーパーわんこを作ります。おはなし会も同時開催します。



日 2月10日(土)午後1時～3時

人 3歳～小学生20人(未就学児は保護者同伴)

所 三鷹図書館(本館)

物 鉛筆、消しゴム、はさみ、のり、テープ、色を塗る道具(クレヨン、マジックなど)

申 1月9日(火)～17日(水)に申し込みフォーム(右記QRコード)へ(申込多数の場合は抽選)



チケットインフォメーション



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

問 同財団 ☎0422-47-5122

HP <https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第88回定期演奏会

チェリスト、堤剛を迎えて—巨匠とともに織りなす音の饗宴

芸術文化センター 風のホール 3月9日(土)午後3時開演

チケット販売中(全席指定)

会員=S席5,400円・A席4,500円

一般=S席6,000円・A席5,000円 U-23(23歳以下)=3,000円

市内の小学生～高校生=1,500円(電話予約のみ)

[出演]沼尻竜典(音楽監督・指揮)、堤剛(チェロ独奏)、

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)

[曲目]ディーリアス:小管弦楽のための2つの小品より『春初めてのカッコウの声を聴いて』

エルガー:チェロ協奏曲 ホ短調 op.85 (チェロ独奏:堤剛)

ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 op.88

保育



堤剛 © 鍋島徳泰

東西狂言の会 保育

三鷹市公会堂 光のホール 4月6日(土)午後2時開演

チケット発売日(全席指定)

会員=1月28日(日)

一般=1月31日(水)

[番組]「呂蓮」茂山あきら

「連歌盗人」野村万作

「千鳥」野村萬斎

関東の野村家、関西の茂山家の共演で、その至芸をお楽しみ

いただく東西狂言の会。春風が

心地よき頃、狂言の醍醐味を心ゆくまでご堪能ください。



野村万作



野村萬斎

PARTNER

財団主催の公演チケットまたはチケット半券で、三鷹駅周辺などの「チケットパートナーショップ」協力店でさまざまなサービスが受けられます(サービス有効期間は公演日から7日間)。

チケット
お求め方法

●電話予約 10:00～19:00

芸術文化センター
☎0422-47-5122

●インターネット予約(要事前登録)

HP <https://mitaka-art.jp/ticket/>

●窓口販売 10:00～19:00(年始は5日(金)から)

月曜日休館(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

芸術文化センター/三鷹市公会堂さんさん館/三鷹市美術ギャラリー

※学生券、U-23券をお求めの方は、公演当日に身分証明書をお持ちください。

※発売中のチケットについて、販売状況により完売となった場合はご了承ください。

発売初日は電話とインターネット受付のみで、窓口販売はありません。

【保育】料金500円、対象は1歳～未就学児、定員10人(公演の2週間前までに申し込む)

※特に記載のない場合、公演事業は未就学児の入場をお断りしています。